



報道関係者各位

アボットの小血管用薬剤溶出ステント XIENCE Xpedition[®] SV (ザイエンス エクスペディション エスビイ) が日本で発売開始。

問い合わせ先
アボットジャパン
広報部
Tel. 03-4588-4602

- 小血管治療用サイズである 2.25mm を新たに加え、XIENCE Xpedition シリーズでのサイズバリエーションを拡充

2014年7月3日 アボット バスキュラー ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：マシュー・シュミット）は、冠動脈疾患（CAD）の治療を適応とした XIENCE Xpedition[®] 薬剤溶出ステントの小血管用である XIENCE Xpedition[®] SV 薬剤溶出ステント（販売名：XIENCE Xpedition 薬剤溶出ステント、医療機器承認番号：22500BZX00309000）の国内販売を本日開始しました。

本製品は、既に多くの臨床データに裏打ちされた XIENCE[®] 薬剤溶出ステント製品群の高い有効性と安全性を継承したアボットの次世代小血管用ステントです。また従来品に比べより円滑な病変到達を可能とする優れたステントデリバリー性能と、より低圧で安全な血管留置が期待される小血管用ステントとして、小血管治療を含む冠動脈疾患治療において、日本の医師へ新たな治療オプションを提供する製品となることが期待される薬剤溶出ステントです。

アボット バスキュラー ジャパン代表取締役社長のマシュー・シュミットは次のように述べています。「本邦において XIENCE Xpedition 薬剤溶出ステント製品群に 2.25mm サイズが追加されサイズバリエーションが強化されたことにより、既に市販されている国々で広く受け入れられ使用されている、安全性の高い製品を日本の医師と患者様へ提供できることを喜ばしく思います。アボットは血管治療領域のリーディングカンパニーとして、今後も日本の医師と患者様へ革新的、かつ安全で質の高い医療機器の提供を推進して参ります。」

アボットの薬剤溶出ステントである XIENCE シリーズは、世界で最も使用されている薬剤溶出ステント（DES）です¹。また、本製品の安全性と有効性は、長期成績を含む 100 以上の臨床試験における 63,000 名以上の患者データから成る、XIENCE 薬剤溶出ステント製品群の確固たる臨床データにより裏付けられています。また、本年 5 月にパリで開催された EuroPCR 2014 において、ベアメタルステント（BMS）群と比較した XIENCE 薬剤溶出ステント製品群の最新の独立したメタ解析では、XIENCE 薬剤溶出ステント製品群は BMS と比較し、2 年経過観察時における心臓死、致死性心筋梗塞、及びステント血栓症発生率を統計学的に著しく低減させることが示され、XIENCE 製品群は薬剤溶出ステントとして初めて、BMS と比較した死亡率に対する有効性が示されました²。

アボットのマルチリンクパターンを使ったステントは、柔軟性が高く、均一な血管壁のサポートと、長軸方向の強度をもたらすステントを安定させる「peak-to-valley (山・谷)」の構造から成るデザインが特徴です。MULTI-LINK VISION®、MULTI-LINK 8®、XIENCE V、XIENCE PRIME、近年では XIENCE Xpedition に採用されており、1995 年以來、全世界で 1200 万件以上の留置が行われています。

【アボット バスキュラーについて】

アボット バスキュラーは、薬剤溶出ステントを含む血管系疾患治療分野のリーダーとして市場を牽引する製品や業界をリードするパイプラインと共に世界規模で事業を展開しています。冠動脈治療、血管穿刺部止血(クローザー)、末梢血管治療、構造的な心疾患治療のために多岐にわたる医療機器を提供しています。詳細については、www.abbottvascular.jp(日本)
www.abbottvascular.com(グローバル)をご覧ください。

【アボットについて】

アボット社は、広範囲のヘルスケアに基盤を置くグローバルヘルスケア企業であり、人々の生活を向上させるために製品や技術を開発しています。主要な事業内容は、科学的知見に基づいた診断薬・機器、医療機器、栄養剤そしてブランドジェネリック医薬品を提供しています。グループ総従業員数約 69,000 人を擁し、世界 150 カ国以上で営業活動を行っています。

【アボット ジャパンについて】

日本国内では、従業員約 2,200 人が医療用医薬品、栄養剤、医療機器、診断薬・機器そしてビジョンケア製品を含む医療品に関する製造、研究、開発、流通および販売とマーケティングに従事しています。東京、福井、千葉に主要拠点を置いています。

アボット社(www.abbott.com)、アボット ジャパン(www.abbott.co.jp)、ツイッター(@AbbottNews)も合わせてご参照ください。

###